

琵琶湖ぐるっと 仏像めぐりの旅

琵琶湖周辺は仏像の宝庫。仏像が「ル」さんと一緒にぐるりと一周していると、滋賀の仏像は、地域の人に愛され守られ、今をきちんと生きていくことを知り、遠くへも会いに来る価値がある。すばらしきかな、滋賀の仏像。

電車、ときどき自転車に乗って

湖東からさらに北上して湖北へ
JR彦根駅～JR高月駅へは、JR東海道本線～北陸線で近江塩津行きの新快速or敦賀行きの各停に約34分

大きな虹にも出会えた!

湖東 →P52

湖北 →P54

湖西 →P55

大津 →P51

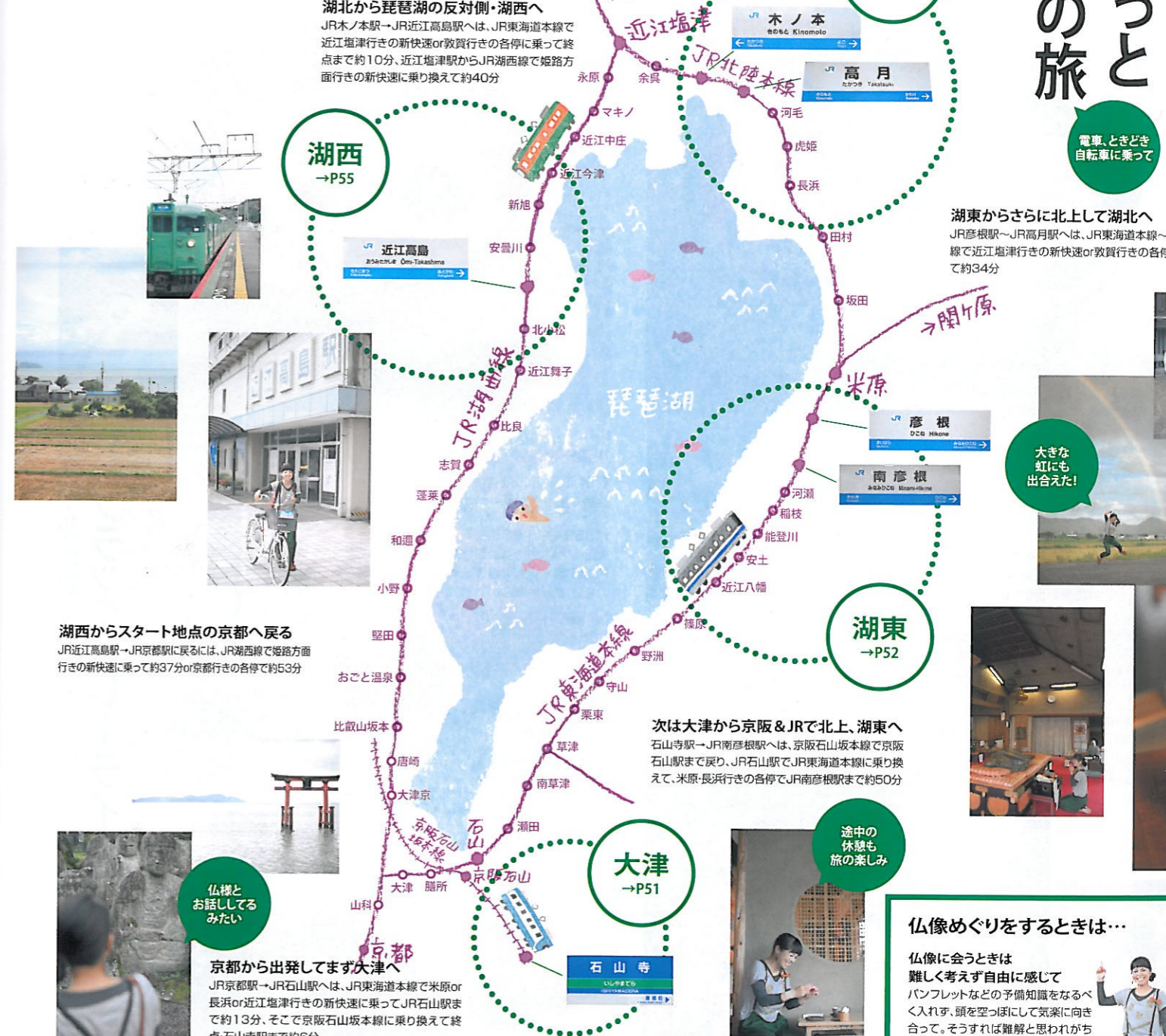
仏像ガール®とは…?

高校生のとき、三十三間堂で仏像のすばらしさに感動。現在、難しく思われがちな仏像をより身近なものにし、一人でも多くの人にその魅力を伝えるべく、全国を旅しながら講演や執筆などの活動を行う。

「[でかける・感じる・きっと出会える 仏像の旅] (1,680円)山と溪谷社」



のんびり電車を待つのも好き



湖西からスタート地点の京都へ戻る
JR近江高島駅→JR京都駅へは、JR湖西線～姫路方面行きの新快速に乗って約37分or京都市行き各停で約53分

次は大津から京阪&JRで北上、湖東へ
石山寺駅→JR南彦根駅へは、京阪山本線～京阪石山駅まで戻り、JR石山駅でJR東海道本線に乗り換えて、米原・長浜行きの各停でJR南彦根駅まで約50分

仏像とお話してみたい

京都から出発してまず大津へ
JR京都駅→JR石山駅へは、JR東海道本線で米原or長浜or近江塩津行きの新快速に乗ってJR石山駅まで約13分。そこで京阪山本線に乗り換えて終点石山寺駅まで約6分

途中の休憩も旅の楽しみ

仏像めぐりをするときには…

仏像に会うときは、難しく考えず自由に感じて、パンフレットなどの予備知識をなるべく入れず、頭を空っぽにして気楽に向き合おう。そうすれば難解と思われがちで、仏像が近く感じられるはず!

お寺に行く＝よそのうちにお邪魔するつもりで、気楽に、と言っても最低限のマナーは必要。門をくぐるときに一礼、仏像を前にしたら手を合わせることは忘れずにね。

まずはいつも行く有名寺院にごあいさつ 大津



で降りて

滋賀に来たら必ず立ち寄る大好きな岩上の寺へ

くぐると幸せになれる洞窟。かなり狭いので頭をぶつけないよう注意!



くぐりの岩を抜けて…

本尊も岩の上に座っています

境内全体が巨大な岩の上。寺の玄関口、東大門には建てられている。ゆえに、運慶・湛慶作と伝わる仁王に「石山」寺。

京阪石山寺駅から徒歩約10分
四季折々の花の名所としても有名

石山寺

077-537-0013
創建は奈良時代。砕瓦岩の上に座する秘仏の如意輪観音像を本尊とし、古くから霊場として信仰を集める。また、紫式部がここに籠もり、「源氏物語」の想を得たというエピソードも残る。

滋賀県大津市石山寺1-1-1
午前8時～午後4時半(拝観受付は～午後4時)
拝観料500円 <http://www.ishiyamadera.or.jp>



心木だけでも立派な仏像
たたずまいに迫力があります
初めてお会いしたときは思わず絵に描いてしまったほど衝撃でした。見た目がきれいな仏像はもちろんいいけれど、顔がなくとも、木だけでも、仏像は仏像なんです。圧倒的な力強さを感じるんです。

心木とは粘土で仏像を作るための骨組み。元は、彩色された塑像で、本尊の右脇侍として安置されていた。創建当時から伝わる貴重なもの。

駅に戻りながらおみやげとランチを済ませましょう

京阪石山寺駅から徒歩約3分
体のめぐりを良くする料理やお茶

薬膳館 中国茶房 喫茶去

077-537-2598
瀬田川を望む茶藝館では、中国や台湾で直接買い付けたお茶をどうぞ。ピギナーには飲み方のレクチャーもしてくれる。季節ごとの食材を使った薬膳料理も人気で、料理とセットならお茶は100円引きに。

滋賀県大津市蛸谷4-45
午前11時～午後5時オーダーストップ
木曜休み カード不可
席数●テーブル24席、カウンター11席、座敷8席
予算●点心肉まん膳1,000円、中国・台湾茶630円～
<http://www.yakuzenkan.com>



台湾茶、高山雲霧(こうざんうんろ)をいっぴく。清々しい香りとさっぱりした味わい。ミニ茶葉付き790円

京阪石山寺駅から徒歩約10分
力強い大粒小豆の味に感動!

茶丈藤村

077-533-3900
店名は、島崎藤村の「茶丈記」から。古い屋敷のような店内では、菓子ごとに籠を使い分けて作られたどら焼きや羊羹のほか、寒い時期は焼き餅、あわ餅、白玉から選べるぜんざいなどがいただける。

滋賀県大津市石山寺1-3-22
午前9時～午後6時 火曜不定休 カード不可
席数●テーブル20席 予算●おぜんざい700円～
<http://www.sajo-towson.jp>



たばしる
最高級の丹波大納言で作られた餡は上品な甘さで、小豆の食感とやわらかな餅との相性も◎! 1個180円



薬膳を食べて体がホカホカ!

母なる地天女と父のように厳しい毘沙門天
毘沙門天様を下から支えているのは大地の神、地天女様。愛らしく、また母のような温かさを感じます。その上でキリッとした毘沙門天様がまっすぐ前を見ている。この方が本堂前で守ってくださっているんですね。



毘沙門天立像

の両手の上に立
二鬼を従える。
は宝塔、右手には
(さんごけき)を。